

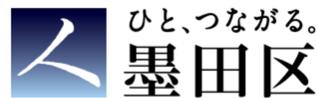
墨田区のお知らせ

No.2013

2021年(令和3年) 10/11

毎月1日・11日・21日発行

- ◆2面以降の主な内容
- 2・3面・・・新型コロナウイルス感染症の関連情報等
- 4・5面・・・区報ジュニアレポーター企画
- 6～8面・・・講座・教室・催し



墨田区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

発行：墨田区(広報広聴担当) ☎5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

<https://www.city.sumida.lg.jp/>



中学生がまちの魅力を発信！ 区報ジュニアレポーター

区内の中学生が自ら区報の特集記事のテーマを決め、取材から紙面の作成までを行う「区報ジュニアレポーター」。10人の区報ジュニアレポーターが、2チームに分かれて異なるテーマで今号4・5面の記事を作成しました。区民の皆さんに知ってもらいたいと、精魂込めて作成した力作です。ぜひ、ご覧ください。

問合せ 広報広聴担当 ☎5608-6223



「チーム食いしん坊」

「チーム下町」



区内には、産業や伝統工芸など、様々な分野の職人さんがいます。その中で私たちは、「食文化の昔とこれから」というテーマで、「食」に関わる職人さんがいる3店舗取材しました。

今回取材させていただいた職人さんは、昔からある味や技、文化、商品を大切に、昔ながらのものを今に受け継ぎ、新しいことにも挑戦していました。職人さんの商品に対する想いや、技、こだわりを皆さんに知ってほしいです！ぜひ、ご覧ください。

【記事作成】(写真左から)福地 潤さん、藤丸大和さん、小澤 あかりさん、福光花蓮さん、奥村咲空さん

4面へ

皆さんは、「下町」ってどんなイメージがありますか？
私たちは、「人とのつながり 下町の温かみ」というテーマで、人とのつながりを大切にしながら、特色ある取組をしている2つの場所取材しました。

都内初の福祉型家族風呂がある銭湯や、保護犬と触れ合えるカフェをご紹介します。孤立しがちな今、人とのつながりを感じられる場所が身近な地域にあることを皆さんにお伝えできたら嬉しいです。

【記事作成】(写真左から)松岡愛莉さん、山川春瑠さん、鈴木華羽芽さん、松井大河さん、本間果笑さん

5面へ

※集合写真は感染症対策を行ったうえ、短時間で撮影しました。

2面

新型コロナウイルス感染症の関連情報

電話相談窓口、新型コロナウイルスワクチン予防接種済証、住居確保給付金

新型コロナウイルス感染症の電話相談窓口

以下の情報は、9月30日時点のものです

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、**来所相談は行っていません**。ご理解・ご協力をお願いします。

一般的な相談窓口

新型コロナウイルス感染症の特徴・予防方法、心配な症状が出た時の対応など

厚生労働省「新型コロナウイルス感染症に関する電話相談窓口」

日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、ベトナム語での相談可

フリーダイヤル ☎0120-565-653

午前9時～午後9時(土・日曜日、祝日を含む)

*タイ語は午後6時まで、ベトナム語は午後7時まで

都「新型コロナコールセンター」

日本語、英語、中国語、韓国語、タガログ語、ネパール語、ミャンマー語、フランス語、ポルトガル語など12か国語での相談可

ナビダイヤル ☎0570-550-571

午前9時～午後10時(土・日曜日、祝日を含む)

聴覚障害のある方 FAX5388-1396

相談票に記入のうえ、送信 

発熱などの症状がある方の相談先

かかりつけ医がいる場合

必ず電話で日頃受診している医療機関にご相談ください。

かかりつけ医がいない場合や相談先に迷う場合

診療や検査が可能な地域の医療機関をご案内します。

東京都発熱相談センター ☎5320-4592

24時間対応(土・日曜日、祝日を含む)

墨田区発熱・コロナ相談センター ☎5608-1443

月曜日～金曜日の午前9時～午後5時(祝日を除く)

*新型コロナウイルス感染症による不安やストレスなどについても相談可

*混雑時は電話がつながりにくい場合あり

*診察が可能な区内の医療機関の一覧は区ホームページでも閲覧可

後遺症にお悩みの方の相談先

電話の際に、「**後遺症の相談**」とお伝えください。

墨田区後遺症相談センター ☎5608-1443

月曜日～金曜日の午前9時～午後5時(祝日を除く)

[問合せ]保健予防課感染症係 ☎5608-6191

*新型コロナウイルス感染症に関する最新情報は区ホームページを参照



保管をお願いします 新型コロナウイルスワクチン 予防接種済証

接種券に付随している、新型コロナウイルスワクチン予防接種済証の紛失により、再発行を希望する方が増えています。ワクチン接種を2回終了したあとも保管をお願いします。

また、ワクチン接種に関する最新情報は区ホームページをご覧ください。



墨田区コロナワクチン 接種問い合わせダイヤル

日本語、英語、中国語、韓国語での相談可

☎6734-0307

午前8時半～午後5時15分
(土・日曜日、祝日を含む)



墨田区新型コロナワクチン接種広報大使「わく丸」

申請期間は11月30日まで延長となりました 住居確保給付金

離職者等で就業意欲がある方のうち、住居を失った、または失いかねない方に一定期間、求職活動を条件として家賃相当額(上限あり)を支給します。**受給を終了した方の再申請の期限は、11月30日までです。**なお、解雇された方で対象となる方は、今回の期限が過ぎても再申請ができます。詳細は電話でお問い合わせください。

[問合せ] ☎130-8640 暮らし・しごと相談室すみだ
(区役所3階・生活福祉課内) ☎5608-6289



[対象]申請日において離職・廃業から2年以内の方、または個人の責に帰すべき理由・都合によらない勤務時間・就労機会の減少により、収入が減少した方 *そのほか収入・資産等の要件あり**[支給期間]**原則3か月(令和2年度中に新規申請し受給を開始した方のみ最長12か月まで延長可) *要件等の制度の詳細や必要書類は、問い合わせるか、区ホームページを参照

ご注意ください

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本紙に掲載されている記事は、内容(期日や施設等)が変更または中止となる場合があります。また、日程により、閉館や利用の縮小をしている施設等もあります。最新情報は各申込先・問合せ先へご確認ください。

説明会を開催します 防災街区整備事業における 都市計画原案

密集市街地の改善および延焼遮断帯の形成など、防災性の向上を図るため、東向島二丁目22番の一部について防災街区整備事業の実施を検討しています。都市計画原案がまとまりましたので説明会を開催します。また、原案の内容は10月25日(月)～11月8日(月)に問合せ先でご覧になれます。

[とき]10月24日(日)午前10時～11時**[ところ]**第一寺島小学校(東向島1-16-2)**[対象]**区内在住の方、原案に利害関係がある方**[申込み]**当日直接会場へ**[問合せ]**防災まちづくり課不燃化・耐震化担当(区役所9階) ☎5608-6268

事業者の方は手続が必要です 消費税のインボイス制度

令和5年10月1日から消費税の仕入税額控除の方式として「インボイス制度(適格請求書等保存方式)」が導入されます。

インボイス(適格請求書)とは、売手(登録事業者)が買手である取引相手(課税事業者)に対して渡す、正確な適用税率等の事項を記載した書類やデータのことで、事前申請が必要です。e-Taxから手続ができますので、ぜひ、ご利用ください。制度や手続等の詳細は国税庁のホームページをご覧ください。

[問合せ]▶本所税務署 ☎3623-5171 ▶向島税務署 ☎3614-5231 ▶税務課税務係 ☎5608-6133



納付書をお送りします 介護保険料

介護保険料を納付書で納めている方には、10月分～12月分の納付書を10月中旬にお送りしますので、各納期限までに納めてください。

なお、納付書で納めている方のうち、口座振替による納付への変更を希望する場合は、同封の口座振替依頼書でお申し込みください。

[問合せ]介護保険課資格・保険料担当 ☎5608-6937

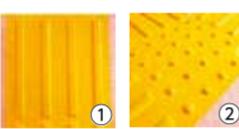
多胎児の子育てを応援します 多胎児家庭支援

2歳までの多胎児(双子、三つ子など)を養育する家庭に対して面接を行い、タクシーで使える「こども商品券」を交付する事業を実施します。対象の家庭へは順次ご案内を送付します。

また、多胎児家庭を対象とした講演会や交流会を今後実施する予定です。詳細は決まり次第、区ホームページ等でお知らせします。

[問合せ]子育て支援総合センター ☎5630-6351

誰もが心を通わず暮らしやすいまちへ 知っていますか? 点字ブロックは2種類



①進行方向を示す「誘導ブロック」
②危険箇所や誘導対象施設等の位置を示す「警告ブロック」
点字ブロック周辺では通行の妨げにならないよう配慮しましょう。

[問合せ]障害者福祉課庶務係 ☎5608-6217・FAX5608-6423

31日はサイクルの日 自転車のリユース・リサイクル と羽毛布団のリサイクル

ご家庭で不用になった、まだ乗ることができず自転車リユース・リサイクル事業と、羽毛布団のリサイクル事業を実施します。なお、粗大ごみとしての回収ではありません。

[回収日時/回収場所]10月31日(日)午前9時～午後2時/すみだ清掃事務所(業平5-6-2)

[回収品目(自転車)]乗車可能な次のいずれかの自転車▶大人用自転車▶子ども用自転車▶電動アシスト自転車▶マウンテンバイク▶折り畳み式自転車 *パンクしているものも可 *ストライダーは不可**[回収品目(羽毛布団)]**ダウン率50%以上のもの**[対象]**区内在住の方 *事業者を除く**[費用]**無料**[申込み]**事前に▶自転車=氏名(カタカナ)、電話番号、自転車の種類・台数・来場時間を▶羽毛布団=氏名(カタカナ)・電話番号・枚数・来場時間を 電話またはEメールで、すみだ清掃事務所 ☎5819-2571・E31-RECYCLE@city.sumida.lg.jpへ *受け付けは10月23日まで

新型コロナウイルス感染症対応施策も 掲載しています すみだ産業情報ナビ

いまずぐ検索!

すみだ産業情報ナビ



ご注意ください

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本紙に掲載されている記事は、内容(期日や施設等)が変更または中止となる場合があります。また、日程により、閉館や利用の縮小をしている施設等もあります。最新情報は各申込先・問合せ先へご確認ください。


**就任しました
教育長および教育委員**

9月30日に開かれた令和3年度墨田区議会定例会9月議会本会議で、加藤裕之氏の教育長および岸田玲子氏の教育委員の任命について同意が得られ、10月1日に区長から任命されました。

【問合せ】教育委員会事務局庶務課庶務・教職員担当 ☎5608-6301



加藤裕之氏



岸田玲子氏


**新たに就任しました
選挙管理委員**

選挙管理委員の欠員に伴い、木村忠二氏が9月22日付けで就任しました。

なお、前任の瀧澤良仁氏は9月6日に逝去されました。

【問合せ】選挙管理委員会事務局 ☎5608-6320



木村忠二氏


**ご利用ください
区内企業ビジネスモデル
転換支援**

すみだビジネスサポートセンターでは、区内企業のポストコロナ・ウィズコロナの時代に対応するための取組を支援しています。

【とき】月曜日～金曜日の午前9時～午後5時
* 祝日・年末年始を除く * 受け付けは午後4時まで

【ところ】すみだビジネスサポートセンター(区役所1階)**【内容】**▶新分野展開、業態転換、事業・業種転換等の計画策定 ▶国の事業再構築補助金やものづくり補助金等の補助金活用
【対象】区内の企業**【費用】**無料**【申込み】**事前に電話で、すみだビジネスサポートセンター ☎5608-6360へ**【問合せ】**▶すみだビジネスサポートセンター ▶経営支援課経営支援担当 ☎5608-6184

* 詳細は区ホームページを参照



**ご協力をお願いします
住まいに関するアンケート**

区では現在、「第7次墨田区住宅マスタープラン」の改定に向けて、検討を行っています。これは、区民の皆さんが安全で快適に住み続けられる住環境づくりに関する目標等を示すものです。

検討時の資料とするため、20歳以上の区民の皆さんの中から無作為に抽出した2000人を対象に、「住まいに関するアンケート調査」を実施します。対象となった方には、今月下旬から来月上旬に調査票をお送りしますので、ご協力をお願いします。

【問合せ】住宅課計画担当 ☎5608-6215


**7歳以上に引き下げられます
公衆浴場での混浴制限**

「墨田区公衆浴場の設置場所の配置及び衛生措置等の基準に関する条例」が改正され、令和4年1月1日から、銭湯などの公衆浴場における混浴の制限年齢が10歳以上から7歳以上に引き下げられます。

【問合せ】生活衛生課生活環境係 ☎5608-6939


**ご利用ください
地域活動ガイドブック**

ボランティア活動などの地域活動に役立つ助成金・補助金等の支援制度や、区が主催する講座・ボランティアなど、地域活動に役立つ情報をまとめた「地域活動ガイドブック」を無料で配布しています。ぜひ、ご利用ください。

【配布場所】地域活動推進課(区役所14階)、区民情報コーナー(区役所1階)、すみだ生涯学習センター(東向島2-38-7)、みどりコミュニティセンター(緑3-7-3)、社会福祉会館(東墨田2-7-1)、各図書館・出張所・コミュニティ会館・地域プラザなど

【問合せ】地域活動推進課まなび担当 ☎5608-6202 * 区ホームページでも閲覧可



**ご利用ください
墨田区のお知らせ「すみだ」
(区報)の戸別配付**

墨田区のお知らせ「すみだ」(区報)は、主に新聞に折り込んで配布しているほか、区施設や区内の駅、一部の信用金庫・郵便局・コンビニエンスストア・スーパーマーケット等でも配布しています。また、新聞を購読していない方へ、発行日(1日、11日、21日)にご自宅へ無料でお届けする戸別配付を行っています。ぜひ、ご利用ください。

【対象】区内在住で新聞を購読していない方**【費用】**無料**【配付開始号】**▶1日(必着)までの申込み=当月の11日号 ▶11日(必着)までの申込み=当月の21日号 ▶21日(必着)までの申込み=翌月の1日号 * 締切りが閉庁日に当たる場合は前開庁日(必着)**【申込み】**随時、戸別配付申込書を直接または郵送、ファクス、Eメールで〒130-8640 広報広聴担当(区役所6階) ☎5608-6223・FAX5608-6406・EメールOSHIRASE@city.sumida.lg.jpへ * 戸別配付申込書は、申込先で配布しているほか、区ホームページからも出力可 * 区ホームページの申込みフォームからも申込可**【注意事項】**▶1住戸につき、原則1部配付 ▶郵便ポスト等の確認のため、配達員が現地調査を実施する場合あり


**アプリで区報を読めます
無料アプリ「マチイロ」**

墨田区のお知らせ「すみだ」(区報)を、スマートフォン用アプリ「マチイロ」でご覧いただけます。この無料アプリをダウンロードして登録すると、発行日のお知らせが届き、いつでもどこでも区報を読むことができます。ぜひ、ご利用ください。

【利用方法】「マチイロ」のホームページからアプリをダウンロード**【費用】**無料 * 通信料は自己負担**【問合せ】**広報広聴担当 ☎5608-6223



 マチイロ
マチを好きになるアプリ


**立ち退きなどで住宅にお困りの方へ
高齢者等住宅あっせん事業**

立ち退きなどのため、住宅に困っている方に民間賃貸住宅への入居を支援します。

【対象】▶65歳以上のひとり暮らし世帯 ▶65歳以上の方を含む60歳以上の方で構成される世帯 ▶身体障害者手帳1級～4級の方または愛の手帳1度～3度の方を含む世帯 ▶18歳未満の児童を扶養するひとり親世帯**【要件】**次の全ての要件を満たす方▶家賃の支払いができる ▶区内に1年以上住んでいる ▶立ち退き等を要求され、住まいに困っている ▶自力で日常生活が可能である ▶身元引受人がいる**【申込み】**随時、直接、住宅課居住支援担当(区役所9階) ☎5608-6214へ * 詳細は区ホームページを参照



**保証人が見つからずお困りの方へ
高齢者等家賃等債務保証制度**

保証人がいない高齢者世帯等の民間賃貸住宅への入居を支援します。

【内容】月額家賃等の30%の保証料を支払うことにより、民間保証会社が保証人の代わりに家賃等の債務を保証する制度において、支払った最初の保証料の1/2の額を区が助成(限度額2万円)

【対象】▶65歳以上のひとり暮らし世帯 ▶65歳以上の方を含む60歳以上の方で構成される世帯 ▶身体障害者手帳1級～4級または愛の手帳1度～3度の方を含む世帯 ▶18歳未満の児童を扶養するひとり親世帯**【要件】**次の全ての要件を満たす方▶区内に1年以上居住している ▶区内の民間賃貸住宅へ転居する ▶緊急連絡先(親族、知人等)がある ▶保証人がいない ▶保証会社の契約条件を満たしている**【申込み】**随時、直接、住宅課居住支援担当(区役所9階) ☎5608-6214へ * 詳細は区ホームページを参照



**対象に選ばれた方はご協力ください
全国都市交通特性調査**

国土交通省では、全国の都市交通の特性や経年変化を把握するために、70市区町村と協力して、人の動きに関する交通実態調査を実施します。住民基本台帳から無作為に抽出した世帯へ調査票を順次お送りしますので、ご協力をお願いします。

【問合せ】▶都市計画課都市計画・開発調整担当 ☎5608-6265 ▶全国都市交通特性調査関東地区サポートセンター ☎0120-013-875

区報ジュニア
レポーター企画1
チーム食いしん坊

食文化の昔とこれから “職人さんの^{おも}思い”

80年間受け継がれた秘伝の味 向島 松むら寿司(東向島1丁目)

松むら寿司とは？

いなり寿司とのり巻きの専門店です。松むら寿司のいなり寿司は、食べたときに口の中に広がるつゆのおいしさに特徴があります。80年間継ぎ足し続けた甘くて濃い秘伝のタレを使用し、大きな羽釜で油揚げを煮込みます。この油揚げを煮上げるタイミングがとても重要で、職人の技が光ります。

松むら寿司ならではのこだわり

いなり寿司の具材は季節で異なり、夏は、さっぱりとさせるため、けしの実を使い、お彼岸頃ににんじん、れんこん、こんぶの五目いなり寿司に変わります。



▲明るい笑顔の店主 嶽本信吾さん

のり巻きにもこだわりがあります。のりは、のり巻きに合う香りの良い瀬戸内産で、かんぴょうは日本で最上級の栃木県



▲5種ののり巻き

産です。のり巻きは巻く工程が一番大事だそうです。切ったときに具材が真ん中に収まるようにするのが、職人の技の見せどころです。強く握り過ぎて、緩く握ってもうまいかず、力加減が大切で、この技術を身に付けるためには5年～10年の修業が必要だそうです。濃くて甘い、いなり寿司に、さっぱりとした酢飯を使ったのり巻きは、お互いに良いバランスで、また食べたいなと思える、みんなに愛され続ける味になっています。

家庭でおいしいいなり寿司を作るポイントは？

油揚げは、お湯で「油」を徹底的に抜くのがポイントです。そうすることで、油臭さが消え、タレが染み込みやすくなるそうです。少しの手間がおいしさを左右するのですね。



▲味が染み込んでおいしいいなり寿司

地域に愛されて

長年の味を気に入った常連さんはたくさんいて、遠方から車で来るお客さんもいます。また、地域との関わりが深く、お祭りや花火大会などでは、なんと1000人前のいなり寿司とのり巻きを出すことも。長年変わらない味を求める常連のお客さんや地域の支えがあり、お店を長く続けられているそうです。

秘伝の味は変わっていない!?

「味を変えずに保つことが大切だ」と、嶽本さんは教えてくれました。いなり寿司で使う秘伝のタレの味は80年前から変わっておらず、継ぎ足して作っています。味を変えないために、毎日味見することが大事だそうです。「これからも同じ味を守り続けていきたい」と、話してくれました。



▲昔から変わらない秘伝のタレ

お客さんを喜ばせるお菓子づくり 菓子遍路 一哲(東向島4丁目)

和菓子づくりで大事なこと

和菓子を作るうえで大事なことは、まず基本をマスターしてから、自分なりの表現を加えることだと言います。材料が少ないほど、良いものを作ることが難しいそうです。また、和菓子は手の熱で乾いてしまうため、職人には「スピード」も求められます。そして、季節の和菓子を作るには、色を活かすことが大切です。主に赤・黄・緑の3色を使用し、自然な色や味を出すために、くちなし・抹茶などの天然色素を利用することも。最近では、和菓子だけでなく、



▲店主の酒井哲治さん 高知県出身で、近くに自然を感じられる場所に店を開きたいという想いから、隅田川に近いこの場所にお店を開いたそうです。

台湾カステラ風の和洋菓子も販売しています。ふわふわしていて卵の風味がよく伝わり、とてもおいしいです。

苦労も失敗も多い職業

見た目がきれいで味もおいしい素敵な和菓子を作る店主の酒井さんですが、和菓子作りで一番苦労したことは「全部」と話すほど、和菓子職人は苦労が多い職業だと言います。

「菓子遍路 一哲」の店名は、お客さんが求める味にたどり着きたいという「遍路」と、一から始める哲治(店主の名前)の「一哲」が由来。店名の由来のとおり、「お客さんを喜ばせるお菓子づくり」を追求されています。気持ちが詰まったおいしい和菓子をもっとたくさんの人に食べてほしいと思いました。また、アイデアが商品にならず、失敗することも多いそうです。そんな失敗があるからこそ、それを活かしてどんどんおいしい和菓子ができていくのですね。



▲季節感を表す色とりどりの和菓子

誕生餅の販売は要望!?

開店して約1年後、お客さんから依頼があり、誕生餅の販売を始めました。お餅に名前を入れる取組もしています。今では1週間に1個のペースで売れています。お店の中には誕生餅を背負う赤ちゃんの写真がたくさん飾られていて、地域とのつながりが感じられます。

魅力を伝えるための和菓子教室

酒井さんは、和菓子教室をたくさん開かれています。それは、和菓子を作ることで季節感を感じてもらいたい、和菓子の歴史や和菓子職人独特の技を伝えたい、という想いからです。和菓子をもっと知ってもらいたいという酒井さんの想いが、とてもよく伝わりました。



▲箱詰めのお菓子と壁一面の誕生餅の写真



▲店内に並ぶ、色とりどりのお菓子

生産者の思い、こだわりを届け続ける 玄米耕房 かめた(江東橋5丁目)

生産者やお客さんをつなぐ

お米博士のいるお店

区内で古くから、お米一筋で営業し続けてきた「玄米耕房 かめた(亀太商店)」。創業は、江戸時代の天明2年(1782年)で当時栄えていた江戸本所で開業し、今も変わらず区内で営業しています。この場所にお店があって良かったことは、すみだの心意気を発信できること。店名にも、店主の市野澤さんのこだわりが詰まっています。よく見ると、店名の「こうぼう」の漢字は「耕房」になっています。「工房」の「工」の字にしなかったのは、周りと同じが好きではない



▲店主の市野澤 利明さん とても明るく、面白い方で、初対面でも優しく、面白く接してくれました。

市野澤さんが、お米は「工業」ではなく「農業」だという考えから、店名を「耕房」にしました。この店名は、とても評判がいいそうです。

最初は6種類から始まり、今は50種類以上のお米を販売しています。お客さんの中には、毎回種類を変え、少量を買っていく

常連さんもいるそうです。お米は品種によって収穫時期や味が違います。例えば、「ゆめぴりか」はお餅のようなもちもちとした「しっかり食感」を味わえます。新米の「七夕こしひかり」は、市野澤さんに教わったとおりに、お米を軽く洗って冷たい水につけて炊き、試食したところ、ねばり気がありやわらかい食感を味わえました。白米と玄米は消費期限と賞味期限はないので、白米は精米年月日、玄米は調製年月日を書いてあります。また、ブレンド米の販売はしていないそうで、「生産者が一生懸命育てたお米への想いを、買ってくれる人に伝えたいから」と言っていました。



▲店内には全国各地のお米が並び、自分好みのお米を選べます。

お客さんの「おいしかった」が一番嬉しい

市野澤さんは、五ツ星お米マイスター・ごはんソムリエ・おこめアドバイザーの3つの資格を持っています。五ツ星お米マイスターは、玄米を見て品種を当てる鑑定試験や炊飯技術の試験、面接もあり、取得がとても難しい資格です。「修行に終わりはない」と話す市野澤さんが印象的でした。

元は「米屋なんて継ぎたくない」と、会社員をしていた市野澤さん。お正月やお盆に帰省し、改めてお父さんのお店を客観的に見たとき、お客さんに「おいしかったです」と、言ってもらえることがいいなと思ったそうです。それをきっかけにお店を継ぐことを決めました。今では「家業がお米屋さんでよかった」と、特にお客さんに「あのお米おいしかった」と言われたときに思うそうです。



▲お米マイスターはお米の博士号とも言われる資格です。

どんな人でもつながれる憩いの場

御谷湯 (石原3丁目)



店主の
伊藤 林さん
好きなお風呂は
マッサージ風呂
だそうです！

御谷湯とは

御谷湯は、昭和22年(1947年)創業、「豊かで楽しく、誇りをもてる街づくり」に協力したいという想いで営業しています。この墨田区や近くの地域で、「憩いの場」「雨水の活用」「高齢者、障害者のご利用」の3つをテーマに活動しています。例えば、屋上に降った雨を床下に溜め、トイレの洗浄などに活用しています。

また、障害のある方も入れるようにという店主の思いから、平成27年(2015年)に銭湯をリニューアルしたときに「福祉型家族風呂」を取り入れる都内初の試みを実現しました。福祉型家族風呂とは、障害のある方とお世話をする人が一緒に入れるお風呂で、浴槽が2つあります。障害のある方の浴槽には回転いすがあったり、深さを調節できる板があったりするなどの工夫がされています。中には遠くから来る方もいます。1組90分、1日3組まで入れる予約制のお風呂です。



▲手前が障害者用の浴槽、奥がお世話をする人の浴槽。
▶段差がないことで車いすでも入りやすいです。



障害のある方と一緒に暮らす

御谷湯では、障害のある方と一緒に暮らせる街をつくろうと思い、バリアフリーを取り入れた銭湯を作りました。5階建てで、4・5階は男湯女湯が日替わりの銭湯です。どこにバリアフリーを取り入れているかということ、例えば全体的に段差が少なく、いろいろな所に手すりが付いています。また、エレベーターはボタンが大きく、点字があるなどの工夫がされています。

店主の伊藤さんは、数多くの福祉施設やバリアフリーを行っている施設を自分の目で確かめに行き、どうしたら利用しやすい銭湯になるか考え、リニューアルに活かしたそうです。段差をなくしたり、各所に一つひとつ手すりをつけることで、高齢の方でも不便なく使えるようにしました。「この銭湯が必要とされるように作った」と、伊藤さんは話してくれました。



▲洗い場にも手すりがたくさんあります。



▶浴槽が低いため、入浴しやすい作りになっています。

みんなに優しいお風呂ができた理由

幼い頃、家の近所に障害のある方がいたのですが、その方は障害があるということを隠して生活していました。そのとき、伊藤さんは「障害のある方と一緒に暮らせるような世の中でないとおかしい」と思ったこと、20代の頃、運転ボランティアをしているときに会った障害のある方が「お風呂に入りたい」と言っていたことが、今のようないかに優しいお風呂を作ろうと思ったきっかけになったそうです。

伊藤さんから見て、この街は「一緒に活動する人がいる熱い街」。様々な事情で一人でお風呂に入れない方に、営業前の明るい大きなお風呂に入ってもらおうボランティア活動「施浴」を、地域活動として実施することを現在検討しています。「1日に300人ほどが利用する御谷湯は、名前は知らなくても顔見知りになれる、お風呂に入って出てくるとみんな笑顔になっている。そんな場である銭湯だからこそ、誰かの助けが必要な方も含めて人と人がつながる場として、ここを利用してほしい」と話していました。

区報ジュニア
レポーター企画2
チーム下町

人とのつながり 下町ならではの温かみ 「銭湯」と「保護犬と触れ合えるカフェ」

こころの距離が近い 温もりカフェ (向島3丁目)



犬のことを第一に

温もりカフェは、保護された犬たちと触れ合えるカフェです。レスキュー団体が保護した犬の里親を探しながら、カフェを経営しています。

オーナーの鳥海さんは、当時あまり良くない飼育環境にいた柴犬のレオンと出会い、保護犬と接するボランティアを経験したことから、保護犬への興味が高まりました。そして、「犬が好き。犬のことは放っておけない。」という犬への深い愛情から保護犬のためのカフェである「温もりカフェ」をオープンしました。

しかし、犬への愛情がどんなに深くても、カフェの开店場所は、様々な条件や制約の都合で、なかなか見つからず苦労したそうです。そんな中、見つかったのが現在の温もりカフェがある場所です。温もりカフェの略称の「温カフェ」には「温かい」と「恩返し」の意味が込められています。



▶現在、里親募集中の犬は、3匹います。肝のすわった甘えん坊のチワワ「さく」と人間大好きなチワワ「レナ」。

みんなで作る 温もりカフェ

犬の保護カフェの経営と接客、犬の世話までを一人でしているオーナーの鳥海さん。

鳥海さんの墨田区の印象は「あったかい」。実際に、鳥海さんが犬の面倒を見ていてコーヒーフィルターなどを買いに行けなかったときに、お客さんが気を利かせて代わりに買ってきてくれたり、飲み物やお菓子を差し入れてくれたり、保護犬活動のために多額の寄付をしてくれたりなど、人のあたたかさを感じる場面がたくさんあるそうです。

また、お店の中にはお客さんのアイデアで作ったキーホルダーやシールが当たるガチャガチャが置いてあります。たくさんの人に愛されて成り立っている温もりカフェ。このあたたかさは下町の墨田区ならではかもしれません。



▲ほかの犬が少し苦手なチワワ「姫」。

◀店内にあるガチャガチャと、その中身のキーホルダー。ガチャガチャには、犬たちの写真を使った様々なグッズが入っています。グッズも、お店の常連さんと一緒に考えた手作りのものです。

オーナーの
鳥海 亜里沙さん
愛犬で温もりカフェ
店長のレオンと
一緒に。



つながりを忘れない

お客さんは近隣の方が多くいますが、コロナの影響で、お客さんは少し減ってしまったそうです。しかし、鳥海さんはツイッターやInstagram、YouTubeなどのSNSを通して、遠方のお客さんや卒業した保護犬たちの里親の方々とのつながりを保っています。また、コロナ前は、犬たちの里親の方々との交流が盛んで、お店に来たり、温もりカフェのチャリティー撮影会などのイベントに参加したりしていたそうです。

お店に数えきれないほど来店しているという常連の河野さんに温もりカフェの魅力を知ると、「保護犬との触れ合いで、癒やしがもらえるのはもちろん、鳥海さんの頑張っている姿を見て



元気をもらい、また私も頑張ろうと思える」と、言っていました。

私たちが墨田区の人たちとのつながりを大切にしたいと思いました。

◀常連客の河野さん

講座・教室・催し

内=内容 種=種別 対=対象 定=定員 費=費用・入場料 持=持ち物 申=申込み 問=問合せ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講座・教室・催しが中止または延期となる場合があります(詳細は、各申込先・問合せ先へ)。なお、参加に当たっては、マスクの着用や手指消毒等、各会場をお願いする感染症対策にご協力ください。

区分	名称	とき	ところ	対象・定員・費用・申込み・問合せ等
暮らし	建築・住まいの無料相談	10月15日(金)午後1時~4時 *毎月第3金曜日に開催	区役所1階アトリウム	内 建築の一般的な疑問や、増改築などの悩みを、一般社団法人東京都建築士事務所協会墨田支部の所属建築士に相談する 申 当日直接会場へ 問 建築指導課構造担当 ☎5608-1307
	美顔塾(基本編)	11月13日(土)午前10時半~正午	本所地域プラザ(本所1-13-4)	内 季節に合わせたスキンケアとメイクを学ぶ 対 女性 定 先着6人 費 500円 申 事前に本所地域プラザ ☎6658-4601へ *受け付けは午前9時~午後8時
	すみだと世界をつなぐ水の大切な話 第2回「江戸と水」東京都水道歴史館を中心に、水道橋のルーツを探ろう！」	11月20日(土)午後1時~4時 *10分前に区役所1階アトリウムに集合	東京都水道歴史館(文京区本郷2-7-1) *往復バスで移動	内 東京都水道歴史館を自由見学した後、水道橋周辺を散策する【講師】長谷川 怜思氏(八千代エンジニアリング株式会社社員) 対 区内在住の勤在学の小学校4年生以上 定 20人(抽選) 費 無料 持 筆記用具 申 講座名・住所・氏名・年齢・電話番号を、はがきまたはファクス、Eメールで10月27日(必着)までにNPO法人ウォーターエイドジャパン(〒130-0014 亀沢2-12-11 PAX21 301号) FAX050-3488-2040・mail-japan@wateraid.orgへ *抽選結果は後日通知 問 環境保全課環境管理担当 ☎5608-6207
健康・福祉	シルバープラザ梅若展	10月15日(金)・16日(土)午前9時~午後5時	シルバープラザ梅若(墨田1-4-4)	内 梅若ゆうゆう館で活動している団体の作品展示 *同時に▶福祉機器展示室見学会=10月15日(金)午前10時~11時40分 ▶体力測定=10月15日(金)午後1時~2時半 ▶リハビリ体験=10月15日(金)午後1時半~2時半 も開催(要申込み・詳細は問合せ先へ) 費 無料 申 当日直接会場へ 問 シルバープラザ梅若 ☎5630-8630・FAX5630-8633
	第6回さくらんぼの会(認知症家族介護者教室)	10月22日(金)午後1時半~3時		内 認知症や介護に関する悩みや喜びの共有、情報交換 対 認知症の方を介護している方や認知症に関心がある方など 定 先着10人 費 無料 申 事前に電話で、うめわか高齢者支援総合センター ☎5630-6541へ
	第3期健康づくり教室「自分の体をケアしよう!」運動と食事(全10回)	10月27日~令和4年1月12日の水曜日▶1時半コース=午後1時半~2時50分▶3時コース=午後3時~4時20分 *11月3日、12月29日を除く	すみだ福祉保健センター(向島3-36-7)	対 区内在住の20歳以上で、医師から運動を制限されていない方 *今年度の本教室未受講者のみ 定 各コース10人(抽選) 費 無料 申 10月18日までに、すみだ福祉保健センター ☎5608-3729へ
	墨田区介護予防サポーター養成講座「サポーター養成プログラム」"ウィズコロナ時代に対応した高齢者の健康づくりと社会参加を支えるために"(全3回)	▶事前説明会=11月1日(月)午後2時~4時 ▶本講座=11月15日~29日の毎週月曜日午前10時~午後4時	スポーツクラブルネサンス両国(両国2-10-14) *新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、少人数グループ形式やインターネットでの受講となる場合あり	内 介護予防の基礎知識や地域の自主活動をサポートするための方法を学ぶ 対 次の全ての要件を満たす方▶区内在住在勤である▶自宅等から、オンライン会議システム「Zoom」で参加できる▶講座修了後、月曜日~金曜日に行う、区の介護予防教室の運営や地域の自主グループ活動のサポートに協力できる 定▶本講座=先着15人 費 無料【事前説明会への申込み】事前に講座名・住所・氏名・年齢・電話番号・ファクス番号を、直接または電話、ファクスで高齢者福祉課地域支援係(区役所4階) ☎5608-6178・FAX5608-6404へ *本講座の申込みには事前説明会への参加が必要
	高齢者花の寄せ植え教室	11月4日(木)午後1時半~3時半	梅若ゆうゆう館(墨田1-4-4・シルバープラザ梅若内)	内 7号(21cm)の鉢に季節の花を植える 対 区内在住で60歳以上の方 定 10人(抽選) 費 1800円(材料費) 持 園芸用手袋、エプロン、はさみ、花を持ち帰るための袋 申 10月11日~15日の午前9時~午後5時に梅若ゆうゆう館 ☎5630-8630へ
	身体障害者向け「ラジオ体操教室」(全4回)	11月8日~29日の毎週月曜日午前10時~正午	すみだ福祉保健センター(向島3-36-7)	対 区内在住で身体に障害のある方 定 10人(抽選) 費 無料 申 教室名・住所・氏名・ファクス番号を、直接または電話、ファクスで10月17日までに、すみだ福祉保健センター ☎5608-3723・FAX5608-3720へ *申込時に手話通訳・磁気ループの希望可
	健康寿命を延ばしましょう!「介護予防のための膝痛講演会」	11月8日(月)午後2時~3時半 *受け付けは午後1時半~	すみだリバーサイドホール2階イベントホール(区役所に併設)	内 膝痛の原因や予防についての講義、自宅で簡単にできる体操 対 区内在住で65歳以上の初参加者 定 先着40人 費 無料 持 筆記用具 *動きやすい服装で参加 申 事前に催し名・住所・氏名・年齢・電話番号・ファクス番号を、直接または電話、ファクスで高齢者福祉課地域支援係(区役所4階) ☎5608-6178・FAX5608-6404へ
	快適に過ごすための簡単セルフケア"日常生活でできること"	11月8日(月)午後2時~3時半	すみだ女性センター(押上2-12-7-111)	内 家でもできるトレーニングや、食事・口腔ケアなど日常生活でできるセルフケアを学ぶ 対 区内在住在勤で子育て世代の方 定 先着30人 費 無料 申 10月12日午前8時半から電話で本所保健センター ☎3622-9137へ *動きやすい服装で参加 *事前申込みによる生後3か月~3歳11か月の子どもの一時的保育あり(先着15人)
	認知症講演会「予防のための正しい知識」	11月10日(水)午後2時半~4時15分 *受け付けは午後2時~	区役所会議室131(13階)	内 認知症を正しく理解するため、予防や対応方法について学ぶ【講師】北村 伸氏(認知症疾患医療センター中村病院神経内科部長) 対 区内在住在勤の方 定 先着40人 費 無料 申 事前に催し名・住所・氏名(フリガナ)・年齢・電話番号・ファクス番号を、直接または電話、ファクスで高齢者福祉課地域支援係(区役所4階) ☎5608-6502・FAX5608-6404へ
	パソコン点訳ボランティア養成講座(全7回)	11月15日~12月27日の毎週月曜日午前10時~正午	すみだ福祉保健センター(向島3-36-7)	内 点訳の基本と点訳ソフトの使用方法を学ぶ 対 区内在住在勤で、パソコンの基本操作ができ、講座修了後、ボランティア活動をする意思がある方 定 5人(抽選) 費 1500円(教材費) 申 講座名・住所・氏名・年齢・電話番号を、直接または電話、ファクスで10月17日までに、すみだ福祉保健センター ☎5608-3723・FAX5608-3720へ
こころの病がある方の家族の会"家族同士で情報交換しませんか"	11月16日(火)午前10時~正午	本所保健センター(東駒形1-6-4)	対 区内在住で、こころの病がある方の家族 定 先着20人 費 無料 申 事前に電話で本所保健センター ☎3622-9137へ	

講座・教室・催し

内=内容 種=種別 対=対象 定=定員 費=費用・入場料 持=持ち物 申=申込み 問=問合せ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講座・教室・催しが中止または延期となる場合があります(詳細は、各申込先・問合せ先へ)。なお、参加に当たっては、マスクの着用や手指消毒等、各会場でお願する感染症対策にご協力ください。

区分	名称	とき	ところ	対象・定員・費用・申込み・問合せ等
健康・福祉	要介護状態にならないために「まると若がえり教室(やさしめコース)」(全12回)	11月18日～令和4年2月10日の木曜日午前10時～11時半 *12月30日を除く	本所地域プラザ(本所1-13-4) 	内筋力アップ運動、栄養バランスや口腔ケアの講義 対介護保険の要介護認定で要支援1・2と認定された方、基本チェックリストで事業対象者と判定された方 *ほかにも要件あり 定先着10人 費4800円 申事前に各高齢者支援総合センターまたは担当の介護支援専門員へ *受け付けは10月29日まで 問高齢者福祉課地域支援係 ☎5608-6178
	“オリジナルの年賀状を作ろう”身体障害者向け「パソコン教室」(全2回)	11月18日(木)・19日(金) 午前10時～正午	すみだ福祉保健センター(向島3-36-7)	対区内在住で上肢や下肢、内部に障害のある方 定5人(抽選) 費200円 申教室名・住所・氏名・年齢・ファクス番号を、直接または電話、ファクスで10月17日までに、すみだ福祉保健センター ☎5608-3723・FAX5608-3720へ
	高次脳機能障害講演会「高次脳機能障害のある方がその人らしい生活をおくるために」	11月21日(日)午後2時～3時半	区役所会議室131(13階)	内高次脳機能障害の特徴を理解し、その人らしい生活を送るためのヒントを学ぶ 【講師】渡邊 修氏(東京慈恵会医科大学附属第三病院リハビリテーション科診療部長・医師) 定先着50人 費無料 申10月25日午前9時から住所・氏名・電話番号・ファクス番号・Eメールアドレスを、電話またはファクス、Eメールで、すみだ福祉保健センター ☎5608-3738・FAX5608-3730・✉ssfj-koujinou@ab.wakwak.comへ *受け付けは11月15日午後5時まで
子育て・教育	キッズチアダンス、ジュニアチアダンスの1回体験	12月24日(金)まで *時間等の詳細は申込先へ	スポーツプラザ梅若(墨田1-4-4)	対▶キッズ=3歳以上の未就学児 ▶ジュニア=小学生 定各先着10人～20人 費各1100円 *体験以降は残り回数×1100円 申事前にスポーツプラザ梅若 ☎5630-8880へ *内容等の詳細は申込先へ
	おもちゃサロン「好きなおもちゃでいっぱい遊ぼう！」			内子どもが自分の好きなおもちゃを選んで自由に遊ぶ *詳細は各施設のホームページを参照 対未就学児とその保護者 費無料
	▶すみだボランティアセンター開催分	10月15日(金)・18日(月) 午前10時半～11時半、午後1時半～2時半 *毎週金曜日と毎月第3水曜日に開催	すみだボランティアセンター(東向島2-17-14)	定各先着2組 申事前に電話で墨田区社会福祉協議会 ☎3614-3900へ *第1金曜日の午後と第3月曜日は障害のある子どもとその保護者が対象 *おもちゃの修理は毎月第2金曜日
	▶本所地域プラザ開催分	10月20日(水)午前10時～午後3時半 *毎月第3水曜日に開催	本所地域プラザ(本所1-13-4)	定先着10人程度 申事前に電話で本所地域プラザ ☎6658-4601へ *おもちゃの修理は午後1時半～3時(修理は1人1点まで) *子どもと親のための心の相談コーナーは午後1時～5時
	▶八広地域プラザ開催分 *おもちゃドクターによる修理のみ	10月21日(木)午後1時～3時 *毎月第3水曜日に開催	八広地域プラザ(八広4-35-17)	申当日直接会場へ 問八広地域プラザ ☎6657-0471 *おもちゃの修理は1人1点まで(小さいおもちゃは2点まで修理できる場合あり)
	▶みどりコミュニティセンター開催分	10月27日(水)午前10時半～11時半、午後1時半～2時半 *毎月第4水曜日に開催	みどりコミュニティセンター(緑3-7-3)	定各先着4組 申事前に電話で、みどりコミュニティセンター ☎5600-5811へ
	すみだキラキラママのつどい	10月27日(水)午前10時～午後3時 		内/定▶賢い子どもに育てるヒント/先着3組 ▶知育リトミック(0歳～2歳)/先着5組 ▶足裏リフレクソロジー/先着8人 対親子 *妊婦・母親のみの参加も可 費各プログラム800円(材料費込み) 申事前に希望のプログラム名・氏名・子どもの年齢を、Eメールで、すみだキラキラママのつどい ☎kirakiramamasumida2010@gmail.comへ 問みどりコミュニティセンター ☎5600-5811
子育て支援員研修「子育てサポーター養成講座」(全10回)	11月4日(木)・8日(月)・10日(水)・12日(金)・15日(月)・17日(水)・18日(木)・19日(金)・24日(水)・25日(木) *時間等の詳細は申込先へ	区役所会議室、すみだ産業会館(江東橋3-9-10)ほか *詳細は申込先へ	対区内在住の20歳以上で、子育て支援に理解と熱意があり、講座修了後、子育てサポーターとして活動できる、心身ともに健康な方 定先着15人 費1500円(普通救命講習の受講料) *3年以内に受講済みの方は応相談 申事前に電話で、または申込用紙をファクスで次のいずれかの申込先へ▶NPO法人病児保育を作る会 ☎3616-1727・FAX050-3488-0147 ▶すみだファミリー・サポート・センター ☎5608-2020・FAX5608-2944 ▶子育て支援総合センター ☎5630-6351・FAX5630-6352 *申込用紙の配布場所等の詳細は問い合わせるか、区ホームページを参照	
すみだ自然観察会「池辺の生きもの観察」 	11月6日(土)午後1時半～2時半 *雨天中止	大横川親水公園万華池(石原4-13地先)	内生きものについて、楽しみながら学ぶ 対区内在住の小学生以下 *小学校3年生以下は保護者の同伴が必要 定先着10人 費無料 持昆虫網・バケツ・虫かご(お持ちの方のみ)、飲物、帽子、タオル *汚れても構わない服装・靴で参加 申10月11日午前9時から環境保全課緑化推進担当(区役所12階) ☎5608-6208へ	
文化・スポーツ	新しいことにチャレンジしませんか?コース型教室体験参加者募集中!「初心者ヨガ教室」の1回体験	10月29日(金)までの▶水曜日午前10時～、午後7時～▶金曜日午前10時～、午前11時～、正午～ *いずれも50分間	両国屋内プール(横網1-8-1)	対16歳以上の方 定各若干名 *定員に満たない教室のみ 費1100円 申事前に両国屋内プール ☎5610-0050へ
	専門トレーナーによるマンツーマン指導!「ボディメイクプログラム(超音波の体脂肪厚測定2か所付き)」の1回体験	10月12日(火)～11月15日(月)の午前9時～午後8時 *所要時間は60分	スポーツプラザ梅若(墨田1-4-4) 	内トレーニングと食事コントロールで無理なく続けられる6週間ダイエット 対18歳以上の方 費1100円 申事前にスポーツプラザ梅若 ☎5630-8880へ *内容等の詳細は申込先へ
	健康体力づくり教室「太極拳」の1回体験	10月13日～11月24日の水曜日午後2時～3時 *11月3日を除く		対18歳以上の方 定各日先着50人 費510円 申事前にスポーツプラザ梅若 ☎5630-8880へ
	墨田区交流都市紹介展	10月19日(火)～25日(月)の午前8時半～午後5時 *初日は正午～	区役所1階アトリウム	内友好都市や姉妹都市など交流がある都市・地域を紹介するパネル展示 費無料 申期間中、直接会場へ 問文化芸術振興課都市交流・国際担当 ☎5608-1459
	すみだゆかりの展示「墨田区の遺跡2021」	10月22日(金)～11月3日(祝)の午前9時～午後9時 *日曜日・祝日は午後5時まで	ひきふね図書館(京島1-36-5)	対区内で行われた遺跡の発掘調査で出土した近代工場跡等を紹介する展示 費無料 申期間中、直接会場へ 問地域教育支援課文化財担当 ☎5608-6310

☎=電話 FAX=ファクス ✉=Eメール 🌐=ホームページアドレス

お知らせ 粗大ごみ収集の申込みは「粗大ごみ受付センター」のホームページが便利です。

講座・教室・催し

☑=内容 種=種別 対=対象 定=定員 費=費用・入場料 持=持ち物 申=申込み 問=問合せ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講座・教室・催しが中止または延期となる場合があります(詳細は、各申込先・問合せ先へ)。なお、参加に当たっては、マスクの着用や手指消毒等、各会場をお願いする感染症対策にご協力ください。

区分	名称	とき	ところ	対象・定員・費用・申込み・問合せ等
文化・スポーツ	区民体育祭「合気道大会」	10月24日(日)午後1時半～4時 *受け付けは午後1時～	区総合体育館(錦糸4-15-1)	☑区内在住在勤在学の方 費無料 申当日直接会場へ 問墨田区合気道連盟 長倉利和 ☎090-6037-2406
	ジュニア育成初心者アーチェリー教室	11月3日(祝)・7日(日)・13日(土)午前9時15分～11時15分		☑区内在住在学の小・中学校5年生～高校生で、2日以上参加できる初心者 *小学生は保護者の同伴が必要 定20人(抽選) 費無料 申住所・氏名(フリガナ)・生年月日・性別・学校名・学年・電話番号・参加日を、ファクスまたは郵送で10月20日(必着)までに墨田区アーチェリー協会事務局 岡安俊典(〒130-0004本所1-31-7) ☎3625-1874・FAX3625-1860へ
	すずかけ講座委員会企画運営講座「はじめてでも大丈夫!北斎ヨガでココロもカラダもリフレッシュ」	11月11日(木)午後2時～3時半	すみだ女性センター(押上2-12-7-111)	☑区内在住在勤の女性 定先着10人 費無料 申事前に住所・氏名・年齢・電話番号を、電話またはEメールで、すみだ女性センター ☎5608-1771・EメールSUZUKAKEKOUZA@city.sumida.lg.jpへ *Eメールの件名は「北斎ヨガ講座受講希望」 *内容等の詳細は区ホームページを参照
イベント	「緑のカーテンコンテスト」ウェブ投票	10月29日(金)まで	自宅等	☑区ホームページでの「緑のカーテンコンテスト2021」応募作品の掲載・投票 *投票結果は11月22日に区ホームページで発表 *入選作品は、11月22日～12月4日に緑と花の学習園(文花2-12-17)で展示予定 費無料 *通信料は自己負担 申期間中、直接区ホームページへ 問環境保全課緑化推進担当 ☎5608-6208
	すみだボランティアまつり			
	▶会場	10月31日(日)午前10時半～午後2時20分 *全5回で各回30分入替制(時間の詳細は問い合わせるか、墨田区社会福祉協議会のホームページを参照)	すみだボランティアセンター(東向島2-17-14) *駐車場・自転車駐車場なし	☑ボランティア団体の活動についての紹介 定各回先着20人 費無料 申事前に希望回、代表者の住所・氏名・電話番号・ファクス番号、参加人数を、電話またはファクスで、すみだボランティアセンター ☎3612-2940・FAX3610-0294へ *受け付けは10月26日まで *電話受け付けは月曜日～金曜日の午前9時～午後5時半
▶オンライン体験会	10月31日(日)▶点字体験=午前11時～11時45分 ▶手話体験=午後1時15分～2時	自宅等 *オンライン会議システム「Zoom」を使用	☑Zoomで参加できる区内在住在勤在学の小・中学生以上 定各先着30人 費無料 *通信料は自己負担 申事前に墨田区社会福祉協議会のホームページ内専用申込フォームから申込み *受け付けは10月26日まで	

は〜もに〜 トリフォニーホールおすすめ公演情報

トリフォニーホールチケットセンター ☎5608-1212・錦糸1-2-3

新型コロナウイルス感染症対策のため、事前に、すみだトリフォニーホールのホームページで「お客様へのご協力とお願い」をご確認ください。

世界が認めるジャズ・ピアニスト、20年間の集大成!
山中千尋 デビュー20周年記念コンサート



山中千尋

【とき】11月6日(土)午後4時開演【出演】山中千尋(ピアノ)、山本裕之(ベース)、橋本現輝(ドラム)【入場料】前売り券▶高校生以上=6000円▶中学生以下=2500円 *当日券はいずれも500円増し *区内在住在勤の方は5400円、区内在住在学の小・中学生～高校生・大学生等は2000円【申込み】事前にトリフォニーホールチケットセンターへ

国内最大級のパイプオルガンのコンサート鑑賞後、バックステージにご案内!
ホール探訪2021

【とき】11月14日(日)▶1回目=午前11時～午後0時半▶2回目=午後2時～3時半【対象】小学生以上【定員】各回30人(抽選)【費用】無料【申込み】希望回、代表者の住所・氏名・年齢・電話番号、同伴者(1人まで)の氏名・年齢を、往復はがきで10月25日(必着)までに、すみだトリフォニーホール「ホール探訪」係(〒130-0013錦糸1-2-3)へ *返信面に代表者の郵便番号・住所・氏名を記入 *応募フォームからも申込可



北斎を知る

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、展示や企画が中止・変更となる場合があります。最新情報は各ホームページをご確認ください。
【問合せ】文化芸術振興課文化芸術担当 ☎5608-6115



すみだ北斎美術館



すみゆめ

すみだ北斎美術館企画展

「学者の愛したコレクション」ピーター・モースと榎崎宗重

すみだ北斎美術館では、北斎の研究者であり、世界有数の北斎作品コレクターであったピーター・モース氏と、葛飾派作品以外にも貴重で多種多様な資料を収集した浮世絵研究の第一人者、榎崎宗重氏の二大コレクションを有しています。本展では希少な北斎作品や、高名な絵師・画家たちによる貴重な作品の数々を展示し、両氏が生涯をかけて収集・研究した珠玉の名品に対するこだわりと研究業績を紹介します。

【とき】10月12日(火)～12月5日(日)の午前9時半～午後5時半 *入館は午後5時まで【ところ】すみだ北斎美術館(亀沢2-7-2)【入館料】▶一般=1000円▶高校生・大学生・65歳以上の方=700円▶中学生・障害のある方=300円▶小学生以下=無料 *観覧日当日に限り、常設展も観覧可【問合せ】すみだ北斎美術館 ☎6658-8936 *詳細は、すみだ北斎美術館のホームページを参照



隅田川 森羅万象 墨に夢

すみゆめ通信

「隅田川 森羅万象 墨に夢」(通称 すみゆめ)は、すみだ北斎美術館開館を機に誕生したアートプロジェクトです。

「Between Water」ファスナーの船 鈴木康広
今年も隅田川を航行します!

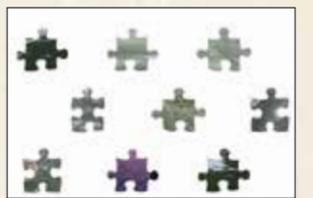


ファスナーの船

平成30年から、すみゆめに参加している「ファスナーの船」。隅田川を航行することでファスナーで川面を開き、航跡の波が消えることで再び対岸をつないでいきます。親水テラスや橋の上などから、ぜひ、ご覧ください。

また、航行に先駆けて、すみゆめのホームページでは、「水のパズル」として、川や池など身近な水の動画を募集します。あわせて、「ファスナーの船」の写真も募集し、すみゆめのホームページ内フォトギャラリーに掲載します。皆様のご参加をお待ちしています。

【船の航行時期/航行場所】10月30日(土)～11月7日(日)の正午～午後2時/隅田川(吾妻橋～桜橋を往復)【問合せ】「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会事務局 ☎5608-5446 *詳細は、すみゆめのホームページを参照



水のパズル